

愛知県田原市でも好評!

# ウィンベル ブロッコリー



産地背景

愛知県田原市は平成15年に旧田原町と旧赤羽根町とが合併し誕生しました。さらに平成17年に旧渥美町と合併し新「田原市」となり現在に至ります。温暖な気候に恵まれる当地はブロッコリー、キャベツ、レタス、白菜、カリフラワー等の洋菜を中心とした大産地であり、市内農用地は6,400haにのびます。特にキャベツの産出額は53億円を超え、冬の一大産地となっています。ブロッコリーの産出額は約18億円で秋から冬、春まで出荷が続く全国有数の産地で、埼玉県深谷市と産出額で1、2位を争います。「ウィンベル」ブロッコリー(試交NX-BB330)は2005年から小規模試験が開始されました。2008年5月収穫で既存品種と比較し「花蕾の締め」、「品質の安定性」で高く評価され2009年に向けて当地の期待は高まりを見せています。



## ウィンベル

栽培地：愛知県田原市(旧田原町)  
 播種：2007年12月27日  
 128穴プラグトレイ+ハウス育苗  
 定植：2008年2月21日  
 収穫：2008年5月12日～19日  
 栽植密度：130cmベット、27cm株間、2条植え

### ●「ウィンベル」ブロッコリーを栽培して(生産者コメント)

草勢は強めで草姿は中位、側枝の発生は極少なく花蕾形状は素晴らしい。また、花蕾粒も細かく良く締まっており、ボリュームのある花蕾品質は高い。従来品種よりも温度上昇期においての花蕾品質安定性を高く評価し、2009年は5月中旬収穫に狙いを定めて作付を拡大していきたい。



福島の2大産地でも好評!

# ウィンベル ブロッコリー

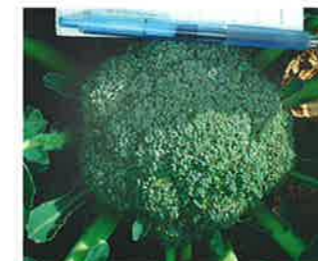


## 白河地区

福島県は、明治9年の合併以前に存在した旧3県(若松県、旧福島県、磐前県)の名残から、東から浜通り、中通り、会津地方の3つに地域が分かれます。白河地区は、中通りの南側に位置し、ブロッコリーは180ha(2006年)の栽培面積があります。

### 産地概要

ブロッコリー栽培面積：180ha(2006年)  
 出荷時期／春：5～6月 秋：10月



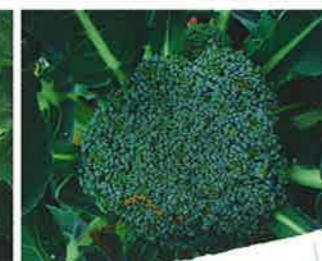
「ウィンベル」2月16日播種 5月19日撮影



他社F種 2月10日播種



他社T種 2月10日播種



他社H種 2月5日播種

### ■2008年春作総括

低温乾燥の影響で、品種を問わず草丈が伸びにくい傾向がありました。「ウィンベル」も同様の傾向を示しましたが、花蕾の肥大は順調に進み、花蕾粒が細かくドームの厚い、高品質+ボリューム感たっぷりのブロッコリーが収穫できたことと好評を頂いています。

## 南相馬地区

南相馬地区は浜通りの北側に位置し、宮城県にも近い地区です。

### 産地概要

ブロッコリー栽培面積：170ha(2006年)  
 出荷時期／春：5～6月 秋：10月



ウィンベル

他社K種

2月26日播種、3月30日定植、6月4日撮影

「ウィンベル」は樹が十分に生育している一方、他社品はボトニングを起こしている。

### ■2008年春作総括

こちらも中通り同様5月の低温乾燥が影響して草丈が十分に生育しないうちに花蕾を持つボトニングが多く発生しました。その中でも、「ウィンベル」は花蕾が順調に肥大し、ドーム形状もよく、春作に非常に適しているとの高い評価を得ています。

## ぜひ、「ウィンベル」をあなたの畑にも!

「ウィンベル」は春作(2月播種⇒5月中旬～6月収穫)での評価が高く、作付けしたいとの声が高まっています。粒が細かく揃いの良い、厚みのあるドーム型の花蕾を持つ「ウィンベル」を今後も積極的に展開してまいります。